

## INFORMATION

東北大学病院から紐づけ依頼があった施設様への訪問を強化しております。ご多忙かと思いますが、ご協力頂けますようお願い申し上げます。現在も、平成 28 年度の新規参加施設募集を行っておりますので、連携施設等、訪問依頼がございましたら、是非事務局までご一報ください。

- 8/29** 登米市民病院様 … MMWIN についての説明会を行い、看護師 19 名・事務の方 5 名にご参加頂きました。概要の説明や、参照画面の説明では、患者さんの検査・投薬などのデータを参照しました。
- 8/18** 公立刈田総合病院… 大橋院長先生を含む、各部署の方々と面会いたしました。MMWIN の説明と、実際の患者データを使っての説明、診療報酬改定についての説明を行いました。今後は、院内でプロジェクトを立ち上げ、患者勧誘・診療所・薬局の勧誘を進め、まずは、透析からスタートすることとなりました。
- 8/17** ヤマザワ薬局 …… 仙台医療センター様からも以前より連携依頼を受けている、今年度の構築施設様です。販促ツールを持参の上、協力を依頼いたしました。
- 8/5** サンクリニック様… 運用支援のため、MMWIN システムの操作説明に伺いました。
- 8/4** 仙台星陵 …… 8/1 より MMWIN の本格運用をクリニック全体で開始しました。運用で出た問題点・疑問等を伺い、後日改めて返答することになりました。また、IC カードリーダー未装着の為、こちら後日お届けを約束いたしました。
- 7/29** 近江医院様 …… 大崎市民病院加入患者の紐づけ操作デモと実践、IC カード申込準備作業と 2 名分の写真撮影を行いました。
- 7/22** 栗原中央病院様 … 病院長名で近隣の医療機関に MMWIN に参加していただけるよう文書を出していただけるか、ご検討をお願いしました。
- 7/21** 会営調剤薬局様 … MMWIN についての疑問やご意見を頂きました。貴重なご意見をたくさん頂き、より良いシステム、運用ができるように検討・努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



MMWIN®

発行：一般社団法人 みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

〒980-8633 仙台市青葉区大手町 1-5 宮城県医師会館 6 階 URL : <http://mmwin.or.jp>  
サポートセンター TEL : 022-399-6880 サポートセンター E-mail : [support@mmwin.or.jp](mailto:support@mmwin.or.jp)  
事務局 TEL : 022-395-6312 FAX : 022-395-6313 E-mail : [office@mmwin.or.jp](mailto:office@mmwin.or.jp)

当協議会からのメールを受信できない場合がございますので、「@mmwin.or.jp」からのメールを受信できるように設定してください。  
『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。  
※本誌の収録内容の無断転載、複写、引用、改変等を禁じます。



エム エム ウィン  
**MMWIN®** 通信  
みんなのみやぎネット® NEWS

2016  
Aug. 08  
vol.33

発行：みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

**USERS MEETING** THE DATE : 2016/8/25 18:30-20:00

## 第 2 回仙台地区 MMWIN ユーザーズミーティング 第 16 回 スマイルネット ユーザーズミーティング 第 20 回 宮城県脳卒中地域連携クリティカルパス研究会

8月25日(金)、MMWIN(兼スマイルネット)ユーザーズミーティングを医師会館 5F の会議室 1 北上で開催致しました。参加人数は過去最多となる、50 名近い方にご参加頂きました。

第一部の「スマイルネットユーザーズミーティング」兼「宮城県脳卒中地域連携クリティカルパス研究会」で、前回のユーザーズミーティングの報告と、スマイルネットの利活用状況や課題を確認し、参加施設からご意見を伺いました。



第二部の「MMWIN ユーザーズミーティング」では、増加しつつある加入患者等の現状報告と、さらに利活用を進めるための ID 紐づけの工夫、JCHO 仙台病院様の MMWIN への取り組み方のご紹介や、活動診療報酬関連手続きなどについて報告し、ディスカッションが行われました。また、利活用促進の鍵を握るとされる他施設 ID の事務局一括紐づけや、加入患者増加に伴い各参加施設で加入患者への対応フロー、4 月から実現した情報連携に伴う診療報酬点数の実際的対応などについて説明し、参加者からたくさんのご意見をいただきました。また、一部のご施設では、自施設で紐づけを行って実際の情報共有を実施している



こともお聞きしました。いずれも利活用促進に直結する生きたご意見であり、大変参考になりました。

ユーザーズミーティング終了後の懇親会では、15 名程度の方々と、情報交換や意見交換などを行いました。

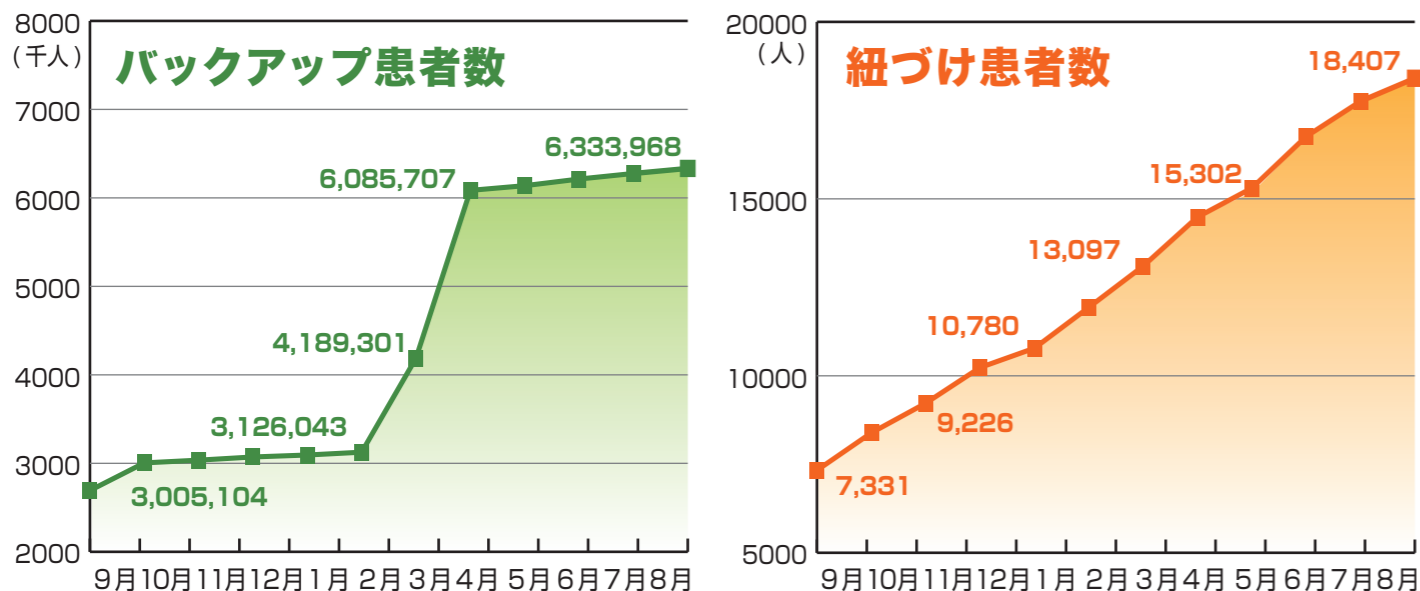
ユーザーズミーティングで顔を合わせ、良いこと困っていることを話し合うことは利活用に必須と考えています。今後は他の地域でも MMWIN ユーザーズミーティングを開催したいと思いますので是非ご参加頂ければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。



**この度は、多くのご参加、誠にありがとうございました。**

## データ推移

紐づけ患者数は延べ数で 18,407 名ですが、情報共有同意患者数（MMWIN 加入患者数）は 14,940 名となっております。次号で、紐づけに関する詳細情報をご紹介します予定です。



## よくあるご質問

**Q** 患者さんのカードの使用期限はありますか？長期間（一定期間）の利用がない場合無効になることはあるのでしょうか。（運用について）

**A** ID カードに有効期限はありません。  
無期限でご利用になれます。IC カードには有効期限（10 年）があります。

**Q** 他施設でも勤務する職員他施設への登録ができません。（職員登録について）

**A** 職員の登録・変更等は事務局でさせていただきます。  
新たに申込書をご記入の上、事務局に郵送して下さい。

**Q** 健康共通 ID とパスワードでログインしたいが、パスワードが分からないので教えてください。（認証について）

**A** 「秘密の質問」から新パスワード設定に入れますので、再設定してください。  
「秘密の質問」またはその回答が不明の場合は、サポートセンターで新しいパスワードを設定し、新パスワードを記載した利用承諾書をお送りします。このパスワードでログイン後「新しいパスワード」「秘密の質問」を入力しパスワードを変更してください。

## 第 6 回 登米市医師会学術講演会に参加します

【日時】 9 月 29 日（木曜日）午後 6 時 45 分～午後 8 時 30 分  
【場所】 「ホテル ニューグランヴィア」HOTEL NEW GRANVIA  
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江 4-12-12 / TEL：0220-22-8711



特別講演として、19 時より『地域医療を支えるために～MMWIN の活用（災害時の利用に向けて）～』という内容で、やもと内科クリニック院長 佐藤和生先生にご講演いただきます。  
本講演会は、薬剤師、看護師等、医療従事者の方も聴講可能ですので、併せてご出席頂けますようお願い致します。また、当日はご参加頂いた確認の為、ご施設・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 施設の声

ユーザーズミーティングで寄せられた参加施設の生の声を、抜粋してお届けします。

初めて参加した。運用はまだ始まっていないが、有用性が理解できた。運用スタートまでに事前準備をしておくことも大切だと思った。

院内では、だいぶ浸透して来たが、利活用の為に紐づけを進めて行きたいが、紐づけまで辿り着いていないというのが現状。

FAX の誤送信等、身近に起こりうる問題が少しでも減るように、紙媒体でのやり取りをなるべく減らしたいと思っている。ペーパーレスということ言えば、紙のお薬手帳だと入院や手術の直前で投薬情報が判明することがあるので、薬剤情報が共有されるのは良いと思う。

リハビリで訪れる患者さんから診療内容を聞いても、正確に聞き取れないこともあるので診療内容の共有はとても助かる。

介護施設の入所者さんは、病院での受診が多々あるので、積極的に利活用して行きたい。

まだ利活用できていないが診療報酬も絡んでくるので使用して行きたい。運用フローの作成を、事務局に手伝ってもらいたい。

便利だな、とは思っている。患者さんにも勧めて行きたい。カードはすぐに発行できないが、患者さんには加入のメリットを伝えていきたい。